

俳句だより

作品提供 松前町文化協会
岡田句会

花の雨逢ひたき人の幾人も

恵久美 西尾 榮子

くぐり戸を女抜け来る桐の花

恵久美 安藤 左香恵

桜葉降るよ未来図まだ描けず

伊予市 稲岡 幸子

子のぬない子の部屋灯す朧の夜

上高柳 大倉 時子

午後の日や紫あはき桐の花

恵久美 大西 フジエ

大空をおおひて淡し花櫛

恵久美 大政 こず枝

母の日の母となる子のプレゼント

伊予市 沖野 悦子

ひとつ加齢螢袋のやたら増え

恵久美 喜安 絹枝

潮騒や夕陽に映ゆる棕櫚の花

北黒田 桜谷 孝美

ラベンダー北の大地を染むばかり

北黒田 清水 スマ子

時鳥筒鳥郭公上機嫌

上高柳 富樫 悦子

全山の匂うばかりよ若葉風

筒井 渡部 斗志緒

家の前水ゆったりと花菖蒲

大間 郷田 陽子



編集後記

この間田植が終り早苗のうす緑の水田が、もう濃い緑となりました。減反の緩和でしょうか。転作田や休耕田が少なくなつたようです。

やはり米の安定した作柄は生産者だけでなく、総ての人に安心感を与えてくれます。収穫まで順調に育つて欲しいものです。

自宅に火をつけ、親や弟妹を殺害した高校生、わが子を川に投げ落とし、視点をはぐらかすつもりか、近所の子どもさんまで殺害した人、何ともやり切れない気がします。何がそうさせたのか、そして私たちはどうすればよいのか、またまた考えさせられる大きな事件でした。

学校の夏休みが始まりました。自主学習やクラブ活動、交友、地域活動、家庭生活など意義あるものにするため、みんなで努力したいものです。